



久中だより

14

いわき市立久之浜中学校通信

No.14

平成28年3月14日発行



人知れず涙する生徒, 涙をこらえる生徒, 正面を見ずえる生徒
～ 様々な思いを胸に卒業生が立派に巣立っていきました ～



3月11日(金)多数のご来賓や保護者の方々に見守られながら、第69回卒業証書授与式を挙行了し、40名の卒業生を送り出すことができました。

学級担任から呼名され登壇した卒業生一人一人に校長から卒業証書を手渡した後、式辞を述べました。続いて、いわき市議会議員の木村謙一郎様と本校PTA会長の田村一朗様からも温かいお祝いの言葉をいただきました。

校長式辞では、学校生活をとおして卒業生が見せた様々な姿に触れ、成長の過程をたどった上で、次のような「はなむけの言葉」を贈りました。

一つ目は、親や家族・友人・恩師など「自分に関わりがある全ての人」に感謝するとともに、いつまでも大事にしてほしいということ。

二つ目は、自分の生活に目標や夢や希望をもってほしいということ。

三つ目は、自分の生き甲斐を見つけ、この世の中にオンリーワンである自分の一生を輝かせてほしいということ。

「自分の周りの人を大切に、目標や夢や希望を持ち、一人しかいない自分を輝かせる。」この三つが実践できれば、きっと、社会に貢献できる人間になれるはずです。

様々な思いが込み上げ涙する生徒、思いを噛みしめ涙をこらえる生徒、じっと正面を見ずえる生徒、見せる姿に違いはあれど、みんな輝いていました。それぞれの新たな進路に向け巣立っていった卒業生の前途に幸多きことを願っています。

卒業生の前途に幸多きことを

3年生への感謝の気持ちを込めて「送る会」を行いました

生徒会主催による「3年生を送る会」を2月29日(月)の6校時に行いました。

吹奏楽部は「1・2年生だけで、ここまで演奏できるようにになりました。」と、いくつもの楽曲を組み合わせ、熱のこもった演奏を披露しました。

その後、3年生に実施したアンケート調査の結果を発表したり、これまで撮り貯めておいた写真を流したり、会場は爆笑と感動の渦に包まれました。

さらに、1・2年生による合唱や応援団による激励などが行われ、3年生への感謝の気持ちと伝統を継承していくことへの強い決意を表しました。

また、3年生からはお返しの応援や合唱が披露され、「あとは任せたぜ！」という思いを伝えていました。おすびに、全校生で校歌を歌い会場がひとつになることができました。準備を進めてきた実行委員のみなさん、お疲れ様でした。



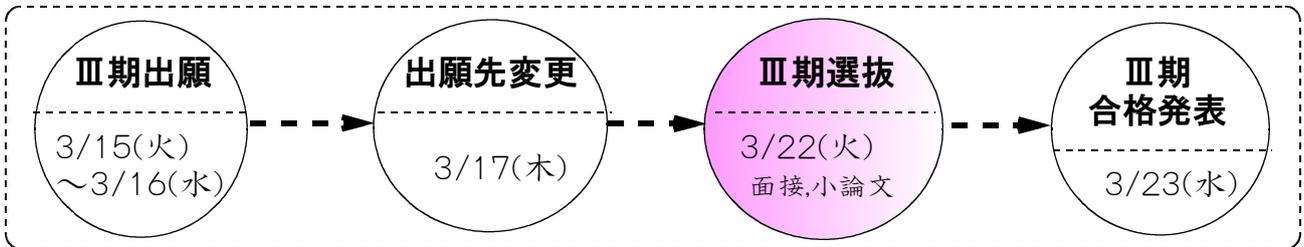
1・2年生から3年生へ合唱の贈り物をしました。



3年生から1・2年生へ応援のお返しがありました。

3年生は今～ 県立高校Ⅲ期選抜のしくみ

県立Ⅲ期選抜 県立Ⅲ期選抜は、県立Ⅱ期選抜までに定員に満たなかった高校で生徒を再募集する制度です。



同窓会入会式を行いました!

卒業式予行を実施した3月2日(水)に3年生を対象に同窓会入会式を実施しました。いわき市議会が開会中だったため、同窓会長である市議会議員 木村謙一郎 様の臨席は、ありませんでしたが、代わって校長から同窓会の意義を説くとともに会員としての誇りと自覚を持つように促しました。なお、同窓会より3年生に印鑑ケースを贈呈しました。

【教育目標】

進んで学習に励み、学力の向上を目指す生徒
心身ともに健康で、たくましい生徒
礼儀正しく、心豊かな生徒



【校訓】

協力 勉躍
協勤 飛躍

福島県いわき市立久之浜中学校

〒979-0333

福島県いわき市久之浜町久之浜字大場69番地

TEL 0246-82-3021

FAX 0246-82-3026

E-mail: hisanohama-jh@city.iwaki.fukushima.jp